

第2次鶴岡市総合計画後期基本計画の策定について

1. 後期基本計画策定の趣旨

- 総合計画のうち、「基本計画」については必要に応じて5年をめどに見直し = 後期基本計画策定
- 社会経済情勢の変化を踏まえるとともに、本市が抱える課題に的確に対応することが必要
- 地域資源を基盤として、デジタル化の推進などの未来につながる変化も捉えながら見直しを図る
 - ⇒ 市内外の活力を呼び込み、市民が暮らしやすさを実感し、将来にわたって持続可能なまちであり続けることを目指し、第2次総合計画後期基本計画を策定する。

2. 後期基本計画策定の基本的な考え方

- 社会経済情勢の変化や新型コロナウイルス感染症（ポストコロナ）を踏まえ、市民意識の変化や地域の実態、課題などを明確化
- これまでの施策の点検評価を行い、施策の方向性など総合計画審議会や専門委員会、地域振興懇談会、庁内等での議論を反映
- 対話の場や、デジタルを活用したアンケート、参加者自らの学びや気づきに繋がるような勉強会、市民ワークショップなどにより市民目線を重視

